

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	血管炎症候群における補体分子異常の解析 (B22-150)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部リウマチ・膠原病内科学 教授 山岡 邦宏
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	血管炎は自己免疫性炎症性疾患に分類されます。近年、血管炎の1種であるANCA関連血管炎に対して抗補体薬の適応が加わりました。血管炎患者さんの臨床経過を追い、血液検体で補体分子を測定することで、補体経路活性化の有無を明らかにし、病態解明や疾患特異的な治療に結び付けることを目的としています。
調査データ 該当期間	2010年1月1日から2027年12月31日まで
対象となる患者さん	2010年1月1日～2027年12月31日までに当科を受診され血管炎症候群の診断がなされた方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2010年1月1日～2027年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、保存血清を利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際にも患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。本研究のための費用はリウマチ・膠原病内科一般研究費を使用します。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属・職位：北里大学病院 リウマチ・膠原病内科 主任教授 担 当 者：山岡邦宏（ヤマオカクニヒロ） 電 話：042-778-8111</p>
備 考	